

笑顔いっぱい 有馬探検

校長 上橋 秀司

日ごとに色づき始めた銀杏に秋の深まりを感じます。先月、1年生は王子動物園へ、2年生・3年生は神出自然教育園へ校外学習に行きました。そして、4年生は、さわやかな秋空のもと、本校の特色ある学習の一つである有馬探検を行いました。

神戸の中の若宮と有馬という二つの対照的な町。若宮は、須磨海岸・水族園を有する関西でも有名な海沿いの観光地。有馬は、六甲山北側の山深い地で、日本最古といわれる国内屈指の温泉街です。一方、若宮(須磨)・有馬共に、百人一首に歌われるなど歴史を感じる町で、多くの人々から親しまれているという意味で共通点も多い地域です。この二つの町を、探検という形で自分の目で見て、足で歩いて、その特徴を学ぶことは、有意義なことです。その上、お小遣いを持って買い物の経験もできます。学習する上で最も大切な子どもたちの心の内からの意欲のもととなる「わくわく どきどき」がいっぱい詰まった教材です。

そして、今年は、六甲ケーブル下までグループごとに集合する形をとりました。駅では、いくつかのグループが同一車両にならないように上手く分かれて乗っていました。全員で乗るときは、「静かにするんだよ。席は譲るんだよ。吊り輪にぶら下がってはいけません。」といろいろ注意が必要です。しかし、子どもたちを信頼しての小集団での現地集合は、立派な乗車マナーにつながっていききました。

ロープウェイから六甲山の雄大な景色を眺めながらいよいよ有馬に到着です。炭酸泉を口に含み苦そうにしている顔、有馬筆の美しいデザインとからくり目目を丸くしている顔、炭酸せんべいを試食し、そのおいしさに満面の笑みをうかべている顔、そして、疲れた足を足湯で休める子どもたちの満足げな顔……。素敵な表情・笑顔をたくさん見ることができました。

このような活動では、多くの人手が必要になります。今回も4年生の保護者の方が多数参加してくださり、見守りやクイズに活躍していただきました。おかげさまで、安全に楽しく探検を終えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

さあ、この楽しさを、そして、若宮と有馬の特徴をプレゼンテーションしてくれることを楽しみにしています。この有馬探検を通して、若宮の町を愛する気持ちがより深くなることを祈って……。